

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年12月2日（月）

2 確認箇所

1 / 2号機共用排気筒（1号機原子炉建屋近傍等から確認）

3 確認項目

1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

前回（11月29日）に引き続き、排気筒解体工事の状況を確認した。また、11月22日に遠隔操作に使用するバスがエンジンを始動した際に当該バスが本来の駐車位置から約16m移動する不具合が発生したため、その後の状況を確認した。

- ・現地確認時（12時15分頃）、筒身切断作業は実施されていなかったが、排気筒近傍に搭乗設備が仮置きされていた。（写真1）
なお、東京電力によると、本日は元請け企業本社で実作業に近い作業環境でのモックアップ等を行っており、切断作業開始は翌日以降になるとのことであった。
- ・遠隔操作バスは、運転席に「自走禁止車両」の表示や、遠隔操作バスを囲っている鉄柵に「接近注意」の表示がされており、車両の移動や遠隔操作バスにみだりに人が近づくことがないよう対策が取られていた。（写真2）

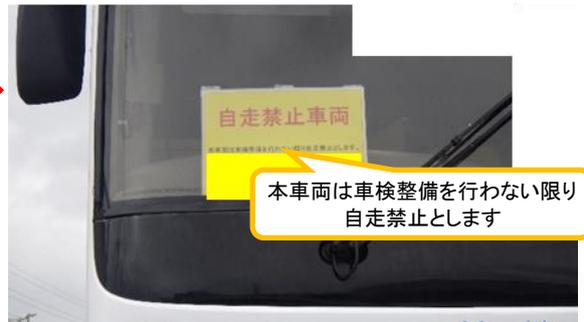
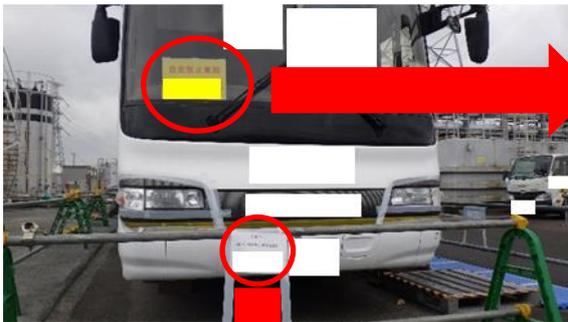


（写真1-1）

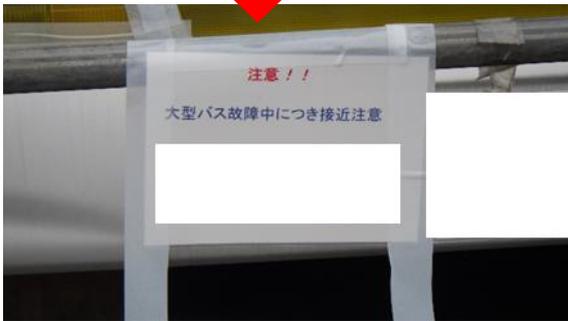
1号機原子炉建屋近傍において、北側から撮影



(写真1-2)
搭乗設備拡大
東京電力によると、3名搭乗予定との
こと（最大積載量1,000kg）



(写真2)



- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。